

子育てしながら幸せに働こう！～「つながる」から始める働き方改革～（北海道札幌市）

取組概要

札幌市役所は、子育てしながら働いている職員がとて多い組織にも関わらず、「働きながらの子育て」に不安や課題を抱えている職員が多い！

目標①【メンバー自身の軸】 不安や悩みの軽減、モチベーションの向上

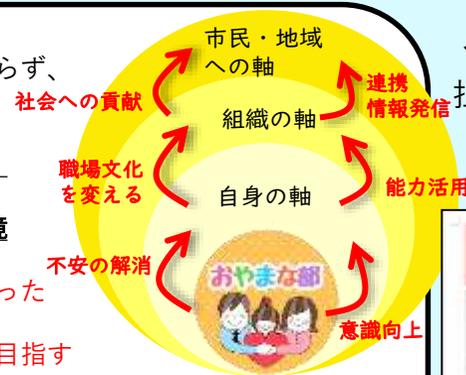
目標②【メンバーが属する組織の軸】 働きやすい職場環境づくりに寄与し、組織全体のパフォーマンス向上を目指す

目標③【市民・地域への広がり軸】 子育てをしながら働きやすい社会環境づくりへの貢献を目指す

当事者ならではの視点で、「無理なく」そして「リアル」で「ニーズに合った本当に必要な活動」ということを意識しながら、「ワークライフバランス（仕事と家庭）の実現」や「子育てをしながら働きやすい職場づくり」を目指す活動を行っている。

◆主な取組◆

- 子どもを持つ職員同士が交流する昼休みを利用したランチ会や勉強会 ・「育休復帰応援Book」作成
- 子育てしながら働きやすい人事異動先情報のシェア ・「おやまな部通信」の発行 ・プレパパママ倶楽部



人口 1,970,407人 (R4.4.1現在)
担当 自主研究グループ「おやまな部」



育休復帰応援Book：職員のリアルな経験談満載

取組の効果

おやまな部へ参加したら・・・
孤独や不安、悩みが軽減された **91.6%**
仕事面でプラスとなった **59.0%**

効果があった **96.4%**

- 市の予算を使わずに、札幌市役所のパフォーマンス向上に多方面で貢献
- 「働きながら子育て」という共通の経験を持つ、部署の上下関係にとられない横のつながり
- 学び・価値観の更新が職場内での変化・好循環を促し、働きやすい職場環境づくりにつながった

創意・工夫した点

- 忙しく時間がない中でも無理なく継続できる活動
メールの活用や開催時間・場所を工夫
- キラキラとした成功体験ではなく、リアルな経験談を
- 「そこが一番知りたい！」という当事者ならではのニーズに合った活動
- 一人ひとりの労力は小さくても、みんなの力を合わせて大きな力に

他団体へのアドバイス

職員一人ひとりがワークライフバランスの実現を図ることで、仕事へのモチベーションの向上、職場の雰囲気向上等の好循環が生まれ、結果的に市民サービスの向上にもつながる。

「職員が最大限のコストパフォーマンスで働くことができるベースを作る」それは地道なようでよりよい市役所を作るための一番の近道。同様の取り組みやグループがあれば、ぜひノウハウを交換していきましょう！



行財政改革や組織風土改革を所管する総務局改革推進室と意見交流会を開催。それぞれの立場だからこそ「できること」をうまく役割分担し、連携を図ることで、市役所の本来業務だけでは難しい、きめ細やかで丁寧な組織改革を目指します。